

## 〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、15～21℃台を示し、平年並みでした。

## 〔漁況概要〕

- 中小型まき網――西彼地区では、マサバなどが1日1統当たり16トンの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。北松南部地区では、マサバなどが1日1統当たり15トンの水揚げで、前週の1.3倍（前年並み）。
- イカ釣――スルメイカは対馬東岸地区では、1日1統当たり0.5kgの水揚げ（前年を下回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり10kgの水揚げ（前年を下回った）。ケンサキイカは対馬東岸地区では、1日1統当たり30kgの水揚げで、前週の1.9倍（前年を上回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり24kgの水揚げ（前年を上回った）。
- 定置網――五島魚目地区では、マルアジなどが1日1統当たり234kgの水揚げ。対馬西岸地区では、ヒラマサなどが1日1統当たり184kgの水揚げ。対馬東岸地区では、ケンサキイカなどが1日1統当たり112kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、ヒラマサが1日当たり127kgの水揚げで、前週の61%（前年並み）。

## 〔日本海スルメイカ情報〕

今期（11/30～12/4の5日間）の沖合イカ釣（船凍船）は、大和堆付近で操業。

沿岸イカ釣（氷蔵船）は、対馬及び山口沖、佐渡沖で操業、時化で出漁船僅か。

鳥取県西部（沖合船）入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

## 〔お知らせ〕

漁海況通信「第6-23号 五島灘・五島西沖・対馬東水道（対馬南東・対馬東）の観測結果」・「第6-24号 6県ケンサキイカ情報（令和6年度 第6号）」を発表しました。

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>